



高校の探究の時間で SDGsに取り組むには、 どうすれば良いかを考える勉強会

学習指導要領の改訂により、高校に「総合的な探究の時間」が科目として導入されるのを機に、SDGs をテーマに取り組んでいる学校も増えてきました。また最近では、テレビ等でも SDGs を取りあげる番組が増加してきており、SDGs という言葉の知名度そのものは向上してきていると言えます。

しかし、SDGs を総合的に理解する機会は限られており、当センターにも SDGs に関する授業の進め方について、お問合せを頂くこともあります。そうした背景から、主に高校の教員の方を対象に、本勉強会を企画しました。国立、私立、公立のそれぞれで実践されている先生から、カリキュラム・マネジメントを見据えた上での導入経緯、取り組みの目指すゴールなどについてお話いただき、参加者の皆さんとディスカッションをします。ぜひご参加ください。

日時：令和 3 年 8 月 25 日（水）14:00～16:30

場所：東京ウィメンズプラザ 視聴覚室

オンライン開催（zoom）に変更しました

○主催：関東地方 ESD 活動支援センター（関東 ESD センター）

○協力：（一社）ESD TOKYO

○対象：教員、教育委員会の方（主に、中高） 定員 30 名

○参加費等：無料（対面で人数制限があるため要お申込・先着順）

14:00	開会：趣旨説明
14:05	○第 1 部：高校の SDGs の取り組みの実践報告 1：＜国立＞ 筑波大学附属坂戸高校教諭（農業科） 建元喜寿氏 2：＜私立＞（一社）ESD TOKYO 佐藤駿介氏（私立中高で SDGs 担当教員） 3：＜公立＞ 千葉県立小金高等学校 総合学科部長 椿 仁三千 氏
15:15	○第 2 部 SDGs の探究について考えるワークショップ ファシリテーター：ESD TOKYO 共同代表 松井晋作氏 第 1 部の感想の共有。 →掘り下げてみたいテーマの洗い出し → 出てきたテーマ毎に席替え。 ゴール：テーマごとに、実践のためのアイデアを出す。 全体知として課題解決を含めた方法論や組織マネジメントを全員で共有し考える。最終的には中等教育の方向性を打ち出す。
16:30	終了

